

2008年5月1日

お客様各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

IronPort Async OS における脆弱性に関するお知らせ

記

現状リリースしている IronPort 社 IronPort Async OS バージョンにおいて Email Security Appliance, Security Management Appliance, Web Security Appliance に影響を及ぼす脆弱性が確認されましたのでお知らせ致します。

本脆弱性につきましては、以下の点が報告されております。

- 本脆弱性により、認証されたユーザが与えられた権利を超え、追加でシステム権利を取得する事を許可してしまう場合があります。

本脆弱性は、Async OS 5.0.0 以上で、現状のリリース以外のすべてのバージョンを使用している全てのユーザに影響致します。この問題を回避するために、OS のアップグレードすることを御願います。インパクトはマイナーです。

1. 対象 OS :
Async OS 5.0.0 以上で、最新バージョンを除くすべてのバージョン
2. 対象機能 :
管理者権限のユーザ管理機能
3. 対策方法 :
本問題への解決法は OS のアップグレードとなります。本問題のためアップデートされた Async OS バージョンをリリースいたしました。お客様には最新版のパッチリリースへアップグレードして頂く事を推奨いたします。また、管理者用デフォルトパスワードの変更をコントロールする厳重なパスワードをもつことを徹底する様お勧めいたします。
4. 取得方法 :
弊社担当までお問い合わせください。
5. OS バージョン : 案内時点で最新の安定したリリースは以下になります。
 - ESA/SMA:
Async OS 5.1.2-012
Async OS5.5.1-015
Async OS6.0.0-754
Async OS6.1.0-304
 - WSA:
5.1.2-008
5.2.1-052
5.5.1-102本問題のフィクスは今後のバージョンに含まれています。

以 上